

IPCC 環境で JTAPI はいっ循環される必要がありますか。

目次

[概要](#)

[Cisco CallManager PG で JTAPI プロセスを再起動する必要があるのはいつですか。](#)

[Cisco IP コンタクト センター \(IPCC \) 環境で既存の電話機のダイヤル番号 \(DN \) を変更する場合、その変更を確認するには、Cisco CallManager PG で JTAPI プロセスを再起動する必要がありますか。](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、特定の CallManager 設定の変更後に Cisco CallManager ペリフェラル ゲートウェイ (PG) の Java Telephony Application Programming Interface (JTAPI) プロセスを再起動する必要がある場合に関する一般的な質問の一部に回答しています。

Q. Cisco CallManager PG で JTAPI プロセスを再起動する必要があるのはいつですか。

A. PG の JTAPI ゲートウェイ プロセスは、Cisco CallManager に接続するときに、CallManager にユーザとしてログインします。一般的なログインは PGuser です。このユーザは、ユーザとデバイスの関連付けに基づいて特定のデバイスを制御します。この質問の答えは、ご使用の環境で実行している Cisco CallManager のバージョンに応じて異なります。

- **Cisco CallManager バージョン 3.1.x 以降** : これらのバージョンの Cisco CallManager の JTAPI クライアントは、これらのデバイス関連付けの変更を認識します。JTAPI は 30 秒ごとにポーリングを実行し、新しいデバイス関連付けと変更されたデバイス関連付けがあるかどうかを確認します。
- **Cisco CallManager バージョン 3.0.x 以前** : これらのバージョンの Cisco CallManager の JTAPI クライアントは、これらのデバイス関連付けの変更を認識しません。JTAPI は 30 秒ごとにポーリングを実行し、新しいデバイス関連付けだけを確認します。デバイス関連付けが変更されている場合は、PG で JTAPI プロセスを再起動する必要があります。シンプルックス PG 環境では、PG プロセスの再起動で十分です。デュプレックス環境では、`exit_opc` コマンドを使用して JTAPI を再起動する方法が最適です。「[OPCTest コマンドライン ユーティリティの使用](#)」を参照してください。

Q. Cisco IP コンタクト センター (IPCC) 環境で既存の電話機のダイヤル番号 (DN) を変更する場合、その変更を確認するには、Cisco CallManager PG で JTAPI プロセスを再起動する必要がありますか。

A. PG の JTAPI ゲートウェイ プロセスは、Cisco CallManager に接続するときに、CallManager

にユーザとしてログインします。一般的なログインは PGuser です。このユーザは、ユーザとデバイスの関連付けに基づいて特定のデバイスを制御します。この質問の答えは、ご使用の環境で実行している Cisco CallManager のバージョンに応じて異なります。

- **Cisco CallManager バージョン 3.1.x 以降** : これらのバージョンの Cisco CallManager の JTAPI クライアントは、これらのデバイス関連付けの変更を認識します。JTAPI は 30 秒ごとにポーリングを実行し、新しいデバイス関連付けと変更されたデバイス関連付けがあるかどうかを確認します。
- **Cisco CallManager バージョン 3.0.x 以前** : これらのバージョンの Cisco CallManager の JTAPI クライアントは、これらのデバイス関連付けの変更を認識しません。JTAPI は 30 秒ごとにポーリングを実行し、新しいデバイス関連付けだけを確認します。デバイス関連付けが変更されている場合は、PG で JTAPI プロセスを再起動する必要があります。シンプルックス PG 環境では、PG プロセスの再起動で十分です。デュプレックス環境では、`exit_opc` コマンドを使用して JTAPI を再起動する方法が最適です。「[OPCTest コマンドラインユーティリティの使用](#)」を参照してください。

関連情報

- [OPCTest コマンドライン ユーティリティの使用](#)
- [Cisco IPCC に関するドキュメント](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)